

平成 29 年度「林産教育研究会」企画見学会

林産教育研究会幹事 上越教育大学 東原 貴志

林産教育研究会では、日本木材学会年次大会の開催期間中、見学会を企画立案し、会員相互の情報交換を積極的に開催しております。平成 29 年度では、下記のとおり見学会を開催しましたので、概要を報告いたします。

【概要】林産教育研究会は、国内の木材によるものづくり教育および社会教育の事例を実際に見学することで、情報を収集共有し、現代的課題について検討しています。

平成 29 年度（平成 30 年 3 月 16 日）は、第 68 回日本木材学会大会の会場（京都府立大学）に隣接する京都府立植物園を見学しました。同園は大正 13 年(1924 年)に開設され、年間入場者数 88 万 3 千人（平成 27 年度）を誇る、歴史ある公設植物園です。

本見学会では、植物園の社会教育活動を学習する目的で、次の内容で行われました。

京都府立大学田中和博教授が開発した「京都府立植物園ガイドマップ『おすすめ樹木めぐり!』」の QR コードを配布しました。これは、園内を散策しながら各自のスマートフォンやタブレット端末上で地図上（Stroly マップ）の樹木の画像や解説を表示する仕組みです。

その後、植物園会館の研修室にて西原昭二郎副園長による事業概要の説明と、京都府立大学との連携、京都市動物園・京都水族館、京都市青少年科学センターとの四園館包括交流連携協定、中学生職場体験の受け入れ、早春の山野草展など各種展示会の開催など、多岐にわたる社会教育活動についての説明が行われ、参加者との活発な質疑がありました。

質疑の後には、植物園ボランティアガイドによる園内見学と温室の説明が行われ、台風による倒木跡などの状況の確認や、貴重な植物の観察ができました。同園で行われているさまざまな活動に関して参加した学会員からの評価も高く、参考となる多くの情報を得ることができました。お世話になりました、京都府立植物園の皆様にご挨拶申し上げます。



写真 1 研修室にて事業概要説明



写真 2 園内見学

第 68 回日本木材学会年次大会（京都大会）林産教育研究会見学会

日 時：平成 30 年 3 月 16 日 13:00～15:30

場 所：京都府立植物園（京都府京都市左京区下鴨半木町）

開催形態：（主催：林産教育研究会【見学会】）、他の主催/共催/協賛団体等：なし

参加者数：9 名

企画立案：（林産教育研究会幹事 上越教育大学 東原貴志 大阪教育大学 永富一之）

以上